



「パラボ」が営業している、まちきた大通ビルの6階にリニューアルオープンした屋内子ども遊戯場「パラきたKids」(4/29)。11月、4階に保健センターが移転する予定。きたみ東急百貨店の建物だった同ビルが複合施設として「再生」が図られています。



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ブライト500

当所では2023年3月に
認定を取得

2023年5月号
隔月発行No. 165

CONTENTS

- 第217回通常議員総会開催
- 令和5年事業計画・主要会計予算
- 市長への要望活動
- 景気動向・価格転嫁に関する調査結果
- 第70回ぼんちまつり
- 女性会役員改選



通常議員総会であいさつを述べる舩川会頭



令和5年度事業計画、各会計収支予算案 承認

新専務理事 選任 第217回通常議員総会

第217回通常議員総会が3月27日、80人の出席により、ホテル黒部で開かれ、第331回常議員会（3/10）での議決を経て提出された令和5年度事業計画・各会計収支予算案などが承認されました。

舩川誠会頭は、冒頭のあいさつで、令和5年度の事業・活動について、「景気、コロナ対策、そして人材確保・育成策が各企業にとって重要なこと。今後ともこれらにしっかりと対応していきたい。その中で商工会議所として『ビヨンド・コロナ』、コロナを乗り越え、平時に戻していきたい」と抱負を述べました。

北見経済センターを含む中央大通沿道地区再開発事業について、現況・見通しを説明するとともに、「何とか計画通り進められていることに感謝。施工業者のアルファコート（株）には、強く地元企業が事業に関わることが出来るようお願いしています。今後も情報交換等をしながらしっかりと進めていきたい」と述べました。

5年度事業計画の新規項目として、①教育・金融機関等と連携したビジ

退任あいさつを述べる渡邊専務理事



ネススクールの実施、②事業承継相談室の設置、③小規模事業者向け会計業務のIT化啓発・導入支援、④リクナビ等（webサイト）を活用した採用支援の実施、⑤事業所における二酸化炭素排出量の見える化の推進、⑥カーボンニュートラル普及に向けた環境整備の推進、⑦Web・ペーパーレス会議の実施、⑧会員ニーズ（満足度）調査の実施を盛り込みました。要望活動では新たに

コロナ融資の据置期限対策の実施、安定かつ効率的な道内物流対制の維持・確保、カーリング・アニメコンテツ等を活用した新たな観光振興の検討・推進などに取り組みます。一般、委託事業、中小・小規模

市政報告会で新年度予算を説明する辻市長



支援事業など主要7会計の予算総額は、前年度を436万円で上回る3億5778万円となりました。

渡邊専務退任、後任に服部事務局長

議決事項として、これらのほか、3月末で退任する渡邊伸一専務理事の後任として服部浩司理事・事務局長を充てる議案が承認されました（服部新専務理事は事務局長、総務部長兼務）。

渡邊専務理事は、「市民と一緒にまちづくりを進めたということが自分にとって大きかった。いろいろな方との出会いに本当に感謝。これまで経験したことは私の宝」と、昭和54年の入所以来の職員・役員時

代（平26理事・事務局長、令2専務理事）を振り返り、「本場に長い間、ありがとうございました」と退任あいさつを述べました。

報告事項として、日本商工会議所の第296回議員総会・第136回会員総会（3/16）、部会・委員会の開催状況、北見市中央大通沿道地区再開発事業に伴う権利変換・当所が入居するビルの名称決定（北見経済センタービル）などの説明がありました。

議員総会終了後の市政報告会では、辻直孝市長が2期目の締めくくりとなる令和5年度予算について新規事業を中心に説明し、「地域経済・社会のけん引役として市政の推進にご理解・協力を」と述べました。

議員総会に先立ち、令和4年度当所表彰、日本商工会議所表彰の伝達が行われました。両表彰の被表彰者は以下の通り（敬称略）。

▼前会頭 永田正記 ▼前常議員 村井泰彦、山腰俊司、渡辺和勇 ▼前議員 佐々木敏行（以上退任）

第331回常議員会では、令和5年度事業計画・収支予算案、専務理事選任のほか、令和5年度経営安定特別相談事業「商工調停士」の選任（河合昭徳副会頭Ⅱ新Ⅱ）、第101回東北海道連絡協議会（5/17、釧路）への提出議案、新入会員（18社・人、令和4・9・15/5・3・3）が承認されました。（担当 総務部）

令和5年度事業計画 大綱 地域経済の回復と企業の存続

日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつあり、緩やかながら持ち直しが続いていると言われておりますが、その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰等による景気後退懸念により、厳しさが増してきております。

政府は、民需主導の持続的な成長を図るため、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点分野とする「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を策定し、自律的な成長とデフレからの脱却に向け、経済状況を注視し、躊躇なく機動的なマクロ経済運営を行っていく事といたしております。道内においても、これまでのコロナ禍と物価高騰の影響により、すべての業種が影響を受けており、事業者に対する継続した支援や需要喚起に向けた経済対策が必要であります。

さらに、当地域では管外・道外への労働力流出に加え、事業主の高齢化と後継者の確保難により休業する企業が増加していることから、いかに企業が事業を存続させ雇用継続できる環境を整えていくことが求められており、第一には「景気・ウイズコロナ対策」そして「人材確保・育成策」、「事業継承対策」、「生産性の向上対策」は、北見市の将来像を展望する上において最も重要な課題であります。

当所といたしましては、これまでのコロナ禍と物価高騰により影響を受けている地域企業に対する継続した経営支援を実施すると共にビヨンドコロナ【コロナを乗り越える】を見据え、企業の自己変革への挑戦と新たな付加価値の創造、デジタル化の推進やカーボンニュートラル、SDGs等、会員企業にとって有益となる事業推進に向け、より一層取り組むことが必要であると考えております。

これらのことから、令和5年度では、次の事業への取り組みに努めて参ります。

労働力の流出抑制では、地域の連携を強化し取り組むこととし、オホーツク管内6つの商工会議所で構成するオホーツク商工会議所協議会においてオホーツク合同企業セミナーを実施し、大学生の採用に繋げて参ります。併せてコロナ禍を契機に地域に目を向けているU I J ターン希望者と地元企業とのマッチングを行うと共に専門性を有する外部人材の活用推進を図り、地域の人材・人材確保に繋げて参ります。

事業継承対策では、北海道事業継承・引継ぎ支援センター等関係機関と連携し、事業継承相談室を設置すると共に個別相談等を強化し円滑な事業継承を進めていきます。また、企業の存続、雇用環境を守る上で必要となる創業・起業支援では、若者の起業意識の醸成が重要となることから、北見ビジネス総合サポートセンター（旧オホーツク産学官融合センター）と協力し、教育・金融機関等との連携のもとビジネススクールを実施し、起業意欲の掘り起こしを行って参ります。

さらに、生産性の向上に向けた取り組みでは、経営者の「気づき」を促し、DX導入の支援を行い経営改善に繋がるよう情報提供を行って参ります。

北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業では、権利変換計画が認可され、本年いよいよ各施設が着工されることから、事業施行者と連携し円滑な事業推進に協力して参ります。

商工会議所は、地域の経営者に寄り添いながら、変化の波を新たな成長へとつなげていく動きを後押しする使命があり、行政・各関係機関と連携し新たな価値観と環境変化に対応すべく2050年カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量ゼロ）に対する取り組み【見える化】や、SDGs（持続可能な開発目標）の周知・PRを進め企業価値向上を図るとともに、日本商工会議所・北海道商工会議所連合会および全国各地の商工会議所のネットワークを活かし、オホーツク管内6商工会議所が結ぶ地域総合包括連携の下、「未来を拓く商工会議所」として、地域経済の持続的な発展を推進するため、諸事業を推進して参ります。

中小企業の元気は、地域の元気！

オホーツクの元気を応援する - 中小機構 -

中小機構の主な支援メニュー

・専門家無料経営相談(原則第2・第4月曜日)
※開催日についてはお問い合わせ下さい

・専門家の長期派遣(経営課題を根本から解決)

・地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発支援

・海外展開(現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)

・小規模企業共済(経営者の退職金制度)

・経営セーフティ共済(連鎖倒産防止制度)

・人材育成(中小企業大学校 旭川校)

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地 北見商工会議所2F
TEL0157(57)5677 FAX0157(57)5688
担当/松田



- 1) 経営改善普及事業に係る経営発達支援計画の実施
- 2) 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度のPRおよび利用促進
- 3) 記帳指導および会計・決済業務の改善・導入支援
 - ①インボイス導入等、制度変更の周知・支援
 - ②小規模事業者向け会計業務のIT化啓発・導入支援※
- 4) 政府系金融機関、北海道並びに北見市融資制度などの円滑な斡旋
- (4) 人材確保・人材育成の支援
 - 1) 大学生・高等技術専門学院訓練生・専門学生・高校生に対する地元企業への就職支援および就業意識の醸成
 - ①オホーツク合同企業セミナー・説明会への協力
 - ②企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携強化
 - ③地元企業就業体験・見学ツアーの実施
 - ④オホーツク合同企業セミナー・説明会参加企業情報の「スキヤナビ北海道（全道商工会議所就職支援サイト）」および当所ホームページへの掲載
 - ⑤新規学卒者就職フェア（ハローワーク）、高校生のための企業概要説明会・インターンシップ（道・ジョブカフェ）への協力、支援
 - ⑥北見工業大学地元就職奨学金制度に対する賛助企業登録拡大への協力
 - ⑦リクナビ等（Webサイト）を活用した採用支援の実施※
 - 2) U I J ターン（移住・定住）促進事業への協力
 - ①U I J ターン希望者に対する相談、情報の提供
 - ②移住希望者と地元企業とのマッチング支援
 - 3) 外部（各分野で専門性を有する）人材と副業・兼業（都市部企業などで働く専門性を有する）人材の活用支援
 - ①地元企業と人材のマッチング支援の実施
 - 4) 北見市若者就活応援センター等各種就労支援機関との連携
 - ①人材確保に取り組む企業情報の発信
 - 5) 外国人労働者の雇用に関する研修会の開催
 - 6) 各種検定・試験の活用による技術・技能の向上
 - ①情報処理技術者試験の実施および同試験の周知徹底
- (5) 北海道中小企業総合支援センター等関係機関施策を活用した経営支援
 - 1) 専門家による相談会等の実施

4. 産業振興の推進

- (1) オホーツク商工会議所協議会が取り組む「地域総合包括連携事業」への積極的参画
 - 1) オホーツク合同企業セミナー・説明会（北見・札幌）の開催
 - 2) U I J ターン（移住・定住）促進事業の開催
- (2) 北見ビジネス総合サポートセンター（ビズサポ北見）事業および産学官連携の推進
 - 1) 北見市における創業支援事業計画に基づく創業・起業サポート事業の実施
 - 2) 地域中小企業のDX導入に向けた支援の実施と事業化を目指すプロジェクトの発掘と支援
 - 3) 北見工業大学学術推進機構の活用による共同研究、事業化等への支援
 - 4) 北海道知的財産情報センター事業への協力
 - 5) 北海道事業承継・引き継ぎ支援センター事業への協力

- 6) 北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学との連携強化
- 7) 北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センターなど支援機関との連携
- 8) 教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施（再掲）※
- (3) 域外からの進出企業との連携
 - 1) 進出企業視察と懇談会等の開催
 - 2) サテライトオフィス利用企業・人材との連携推進
- (4) 北見地域の観光振興・交流人口拡大への取り組み
 - 1) 「北見市観光推進プロジェクト」事業推進に対する協力
 - 2) 北見ばんちまつり・「がんばろう北見」応援ホワイトイルミネーション2023等の実施および各種イベントへの協力
- (5) 新たな価値観と環境変化に対応した取り組み
 - 1) SDGs（持続可能な開発目標）の周知・PR活動の推進
 - 2) カーボンニュートラル社会に対応した環境経営（脱炭素経営）の推進
 - ①事業所における二酸化炭素排出量の見える化の推進※（日商CO²チェックシートの活用）
 - ②カーボンニュートラル普及に向けた環境整備の推進※
 - 3) 容器包装リサイクル制度など各種リサイクル制度の周知

5. 商工会議所の円滑な運営および基盤強化

- (1) 組織・財政基盤および業務改善の推進
 - 1) 会員増強の促進
 - 2) 委員会、部会の活性化と出席率の向上
 - ①Web（ネット）・ペーパーレス会議の実施※
 - 3) 自主財源の確保
 - ①ミント共済、特定退職金共済制度の加入促進
- (2) 会員交流事業の実施
 - 1) 部会内会員交流会
 - 2) 会員親睦交流事業
- (3) 商工会議所活動を広く周知するための広報活動の強化
 - 1) 商工会議所所報の充実、ホームページ・Eメール通信による組織・活動の情報発信
 - 2) 商工会議所事業を「見える化」するSNSおよび動画の活用
- (4) 会員サービス事業の充実
 - 1) 会員事業所永年勤続従業員表彰の実施
 - 2) 福利厚生制度の推進
 - ①経営者、従業員等の定期健康診断およびガン・生活習慣病検診の実施
 - ②各種共済制度・個人保険の加入促進
 - 3) 労働保険事務組合の運営
 - 4) 所報「きたみ」チラシ同封サービス（商い情報交流便）の実施
 - 5) 会員ニーズ（満足度）調査の実施※
- (5) 関係商工会議所等との連携
 - 1) 日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・東北北海道商工会議所連絡協議会・オホーツク商工会議所協議会との連携
 - 2) 姉妹商工会議所高知商工会議所との交流促進
- (6) 議員会・北商クラブ・女性会・青年部の活動に対する支援
- (7) 外郭団体等の運営に対する支援

オホーツクのおいしさぎゅっと。

LOVE CANDY
LOVE HOKKAIDO

ながたあめ

永田製粉株式会社

株式会社 小柳中央堂

http://www.koyanagi-net.co.jp/

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
TEL:0157(36)7111(代)
FAX:0157(36)7333

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市卸町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS
Fresh Discounting Everyday, BigHouse ビッグハウス
RALSE ラルスマート
FOOD MASTER BASIC
フクラ
FIRST フェースト

1. 政策提言、要望活動の積極的な展開

- (1) 国・道・北見市・関係機関に対する要望活動
 - 1) 景気対策、中小・小規模企業振興に関わる要望
 - ① ウイズコロナ対策の継続と経営支援の実施
 - ② 景気回復に繋がる需要喚起策の実施
 - ③ コロナ融資の据置期限対策の実施※
 - ④ 第2期北見市地方創生総合戦略に基づく効果的な事業の実施（人材確保と生産性の向上、事業承継対策の推進）
 - ⑤ 公共工事の地元企業優先発注の確保
 - 2) 都市整備に関わる要望
 - ① 北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業への協力と支援
 - 3) 地域医療の充実・強化に関わる要望
 - ① 地域医療および救急医療体制の充実確保
 - 4) 道路整備に関わる要望
 - ① 北海道横断自動車道の整備促進（「端野高野道路」の整備促進、「足寄一陸別小利別」間の整備促進）
 - ② 高規格道路「遠軽北見道路」の早期整備（「生田原道路」の整備促進、「栃木一端野（端野西道路）」間の調査促進、「生田原道路（佐呂間工区）」の調査促進※）
 - ③ 市街地の骨格軸を形成する南岸通等の整備促進
 - ④ 冬期間の車道、歩道の除排雪の徹底
 - 5) 防災対策の強化に関わる要望
 - ① 災害に強い道路等基盤整備および治水事業の推進
 - 6) 空港・鉄道および地元公共交通機関と物流体制の維持・確保に関わる要望
 - ① 女満別空港の就航体制の維持・存続（運航、就航体制の早期回復、女満別空港一函館空港間の新規路線開設、女満別空港と各観光地を結ぶ二次交通のインフラ整備、季節運航路線の通年運航化、LCCの誘致拡充、国際チャーター便の誘致並びにC I Q施設の整備と職員の常駐配置）
 - ② J R 石北本線の維持・存続（維持および存続に向けた利用促進の啓蒙・啓発、コロナ禍前の運行体制への早期回復、安心安全に利用できる運行体制の確保※）
 - ③ 北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たな技術開発の推進
 - ④ 安定かつ効率的な道内物流体制の維持・確保※
 - ⑤ 地元公共交通機関の維持・存続に向けた利用促進の啓蒙・啓発
 - 7) 観光振興に関わる要望
 - ① 道の駅を併設する体験・着地型観光の交流拠点施設「街の駅」の早期設置
 - ② スポーツ合宿誘致と受入施設の整備促進
 - ③ カーリング・アニメコンテンツ等を活用した新たな観光振興の検討・推進※
- (2) 中小・小規模企業に関わる税制改正の要望
- (3) 部会、委員会による意見活動の推進

2. 賑わいと活力あふれる街づくりの推進

- (1) 中心市街地活性化の推進
 - 1) 北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業の継続的推進
 - ① 事業施行者が進める北見市中央大通沿道地区第一種市街地再開発事業推進に向けた連携協力
 - ② 空き店舗対策事業の実施（まちなかSHOW10の運

- (2) 北見市中心市街地活性化協議会および同運営委員会の運営
- 3) 中心市街地の魅力向上と賑わい再生支援
 - ① 中心商店街とコミュニティプラザ「パラボ」との連携事業に対する協力
 - ② 「きたみde街コン」、「きたみde婚カツ」事業等の実施
 - ③ 「がんばろう北見」応援ホワイトイルミネーション2023と連動したイルミネーション事業の実施
- (2) 「株式会社まちづくり北見」への運営協力

3. 中小・小規模企業の経営基盤および人材確保の強化

- (1) ウイズコロナ、物価高騰等に関する経営支援の実施
 - 1) 各種支援施策の活用と事業強化支援
 - (2) 経営発達支援計画（小規模事業者への伴走型支援）の実施
 - 1) 窓口・巡回相談の強化
 - 2) 地域の需要動向調査
 - ① 景気動向等各種調査の実施（景気動向調査、新規学卒者予定初任給調査）
 - ② 中小企業振興委員連絡会議による情報収集
 - 3) 経営計画に基づく経営改善支援
 - ① 多様なニーズに対応した各種セミナーの開催
 - ② 専門家による個別相談の実施
 - ③ 事業継続力強化計画およびBCPの策定支援
 - ④ デジタル技術を活用した生産性向上支援
 - ⑤ 経営分析、事業計画の作成支援（経営基盤システム（Bizミル）を活用した経営支援の実施、小規模事業者持続化補助金等を活用する事業者に対する事業計画作成支援）
 - ⑥ 働き方改革関連法の適切な運用支援、健康経営の推進（健康経営セミナーの開催および啓発普及）
 - 4) 創業・起業支援
 - ① 創業・起業入門編および実務編セミナーの開催とフォローアップ強化
 - ② 創業者・創業希望者情報交換会の開催
 - ③ 教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施※
 - 5) 事業承継相談体制の強化
 - ① 事業承継診断シートの活用
 - ② 事業承継セミナー・個別相談会の開催
 - ③ 北海道事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による支援の推進
 - ④ 事業承継相談室の設置（月2回）※
- 6) 北見市中小企業振興プランに基づく施策推進への協力
- 7) 販路拡大支援
 - ① ふるさと納税に繋がる商品づくり、発掘・販路拡大支援
 - ② 地域内外における展示会・商談会への出店支援（株式会社まちづくり北見「コミュニティプラザパラボ」との連携による地域内販路拡大の実施、地産地消フェスタ、インフォメーションバザール、スーパーマーケットトレードショー等への出展支援
 - ③ 農林水産商工連携および地域資源の活用による新事業展開支援
 - ④ ICT（情報通信技術）・メディア等の活用による情報発信支援
- (3) 経営改善普及事業（中小企業相談所）の充実強化

不動産賃貸・管理・売買

セクト



株式会社セクト
本店
北見市とん田東町404番地
TEL 0157 23-2103
TEL 0157 23-2183

夕陽ヶ丘支店
北見市高栄東町1丁目11番2号 イオン様向
TEL 0157 23-8126

美幌支店
美幌町稲美90番地96
TEL 0152 73-3000

宅地建物取引業 北海道知事 オホ (6) 第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣 (2) 第2708号
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 水曜日
<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業

TOA

管内経済情報誌発行 ■ 企業信用調査 ■ データサーブス

おかげさまで創業 62年

株式会社 東亜リサーチ
〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel (0157) 23-6288 / fax (0157) 24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711 (代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番

日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎ (0152) 74-3715



経済活性化に関わり、辻市長に要望活動

5分野30（新規7）項目 議長に協力要請

舛川誠会頭、副会頭ら役員は4月17日、北見市の総合的経済活性化に関する要望活動を辻直孝市長に対して行いました。

要望は、当所の相談・支援業務を通じた事業者の声をまとめたもので、景気対策の推進、安全・安心な都市基盤整備の推進、中小企業・小規模企業対策の強化など5分野30（新規7）項目にわたります。

舛川誠会頭は、要望書を提出し「写真Ⅱ、「コロナ禍の影響、エネルギー、食料価格などの高騰による価格転嫁が

追いつかず収益が圧迫され未だ厳しい状況が続いています。ゼロゼロ融資の返済が本格的に始まることから資金繰り等に苦慮する企業が増えているとともに、休業する事業者の増加が懸念されます」と現況を訴え、対応を求めました。新たな要望項

目は、①景気回復につながる需要喚起策の実施、②ビヨンド・コロナ対策と経営支援の実施、③（J R 石北線の維持・存続の中で、）安心安全に利用できる運行体制の確保、④安定かつ効率的な道内物流体制の維持・確保、⑤創業支援として、教育・金融機関と連携したビジネススクールの開催、⑥健康経営優良法人認定企業に対する入札等における加点措置の実施、⑦事業所における脱炭素に向けた支援の検討・実施。

辻市長は、①「市民や事業者への支援に向け迅速かつ適切にしっかりと対応できるよう検討を進めています。状況を見極めながら取り組みを進めていきたい」、④「今後もオール北海道の視点で国や道に対して農作物の貨物輸送をはじめ北海道における持続的物流体制の維持・確保に向け要望していきたい。とても大事な問題なのでしっかりと取り組んでいきたい」、⑦「市独自の支援策について検討を進めています。事業者に向けて財政的な部分も含めて検討させてもらいたい」などと答えていました。

同日、飯田修司市議会議長にも同様の要望を手渡し、協力を要請しました。（担当 服部浩司）



令和5年度収支予算総括表（単位千円）

収入の部

会計名	一般会計	委託事業会計	中小・小規模企業支援事業会計	経済センター会計	特定退職金共済事業会計	まちなか賑わい創出事業会計	北見ビジネス総合サポートセンター会計	合計
会費	39,365							39,365
特商負担金	2,800							2,800
事業収入	2,711	31,635			3,654	1,360		39,360
補助金・委託金			44,720			1,500	5,800	52,020
委託費	4,175							4,175
繰入金	10,582		2,034	6,660	3,969	1,360	650	25,255
使用料収入				9,063				9,063
雑収入	1,905	1	700	264				2,870
共済掛金・その他					176,679	250	100	177,029
繰越金	5,837				1			5,838
合計	67,375	31,636	47,454	15,987	184,303	4,470	6,550	357,775

支出の部

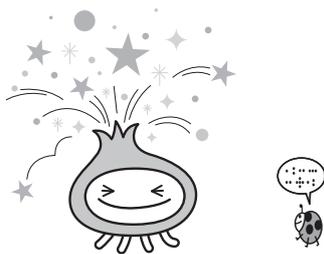
会計名	一般会計	委託事業会計	中小・小規模企業支援事業会計	経済センター会計	特定退職金共済事業会計	まちなか賑わい創出事業会計	北見ビジネス総合サポートセンター会計	合計
事業費	11,953	5,939	3,372		89,184	1,270	1,370	113,088
給与費	10,317	9,548	34,980		6,077		3,700	64,622
福利厚生費	3,473	1,741	5,341		1,012		600	12,167
旅費交通費	2,420	535	694				40	3,689
事務・管理費	6,161	1,901	1,347	8,803	90	800	680	19,782
会議費	1,397						150	1,547
渉外費	700							700
公課分担金	4,213	1,130		1,075				6,418
積立金	3,500	200	1,500		200			5,400
共済積立金					85,863			85,863
宮繕費				616				616
業務委託費				5,383	1,827			7,210
繰出金	14,673	10,582						25,255
雑役雑費						2,150		2,150
雑費	722	60	220	110	50	250	10	1,422
予備費	7,846							7,846
合計	67,375	31,636	47,454	15,987	184,303	4,470	6,550	357,775



税理士法人
中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹
税理士 西村 純 一

北見市北3条東2丁目
電話 (0157) 24-8866
FAX (0157) 24-6108



www.nissenren-nicc.co.jp

あなたのセイクツを
ユカイにするキーワード **日専連NICC**
株式会社日専連ニックコーポレーション
TEL 011-231-1111 FAX 011-231-1112



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販 売
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
https://www.ohtsuki-r.co.jp

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部

業況の景気動向指数 前年同期と比べ大幅改善

製造業以外が改善、サービス業は100ポイント改善

■令和4年度第IV四半期の景気動向調査結果 [4月、市内5業種150社、調査方法：インターネット (Google forms)・FAX、回答率71.3%]

業況 (1~3月) は、前年と比べて「好転企業」33.6%、「悪化企業」34.6%、「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値 (景気動向指数) は△1.0。このD・I値は前年同期と比べ28.9、前期と比べ8.9ポイントそれぞれ改善しています。

業種別の業況D・I値は、サービス業50.0、小売業16.6、卸売業△5.0、建設業△24.0、製造業△27.3。前年同期と比べ14.3ポイントの悪化した製造業以外は改善。サービス業は100、小売業は54.1、卸売業は21.1ポイントの大幅な改善。建設業も6.4ポイントと改善しました。その一方で、採算D・I値が各業種ともマイナス値で横ばいとなっており、エネルギー価格や原材料の高騰が収益を圧迫している状況が伺えます。

全業種の来期 (4~6月) の見通しは、「好転企業」30.8%、「悪化企業」35.5%でD・I値は△4.7。前年同期と比べ24.4ポイント改善しています。

経営上の問題点は、「諸経費増」「人材不足」「人件費増」「得意先減少」「同業者間の競争」の順、業種別では、建設業 (「人材不足」) 以外の4業種は「諸経費増」。いずれも前回調査同様となっています。

具体的な業界の問題として、コスト上昇、人手不足、新型コロナの影響ほか、「得意先やメーカーの倒産が増えている」 (製造業)、「景気は最悪」 (小売業)、「少子化に伴い顧客が減少。デジタル化進展への対応など問題が山積」 (同) などの記述がありました。

「多少なりとも価格転嫁できている」66.7%、「価格転嫁率」45.1%

景気動向調査に付帯して実施した、エネルギーや原材料価格の高騰下の自社商品やサービス価格への転嫁に関する調査 (回答90社) では、「価格転嫁したい」企業は88.9% (80社)、「多少なりとも価格転嫁できている」企業は66.7% (60社)、コスト上昇分を価格にどれだけ上乗せできているかを示す「価格転嫁率」は45.1% (100円上昇した場合、約45円を反映) であることが分かりました。

価格転嫁の割合は、「5割以上8割未満」31.1%、「8割以上」14.4%、「2割以上5割未満」11.1%、「2割未満」7.8%、「10割」2.2%。業種別の価格転嫁率は、卸売業61.3%、製造業50.7%、建設業42.6%、小売業41.5%、サービス業13.0%。サービス業からは「経費の上昇だけの理由で値上げは難しい」「値上げによるメニューの再構築は簡単ではない」などの声が上がっています。

「全く価格転嫁ができていない」企業は、製造業1社、建設業5社、卸売業3社、小売業3社、サービス業8社となっています。

詳しくは当所ホームページをご覧ください。

(担当 瀧口 花帆)

染み抜き 今まであきらめて
いませんか?

しみ抜き名人の紹介

成中 健二
●不入流119師範代
●染色補正0009技能士

●和服 ●洋服
●京あらい

インターネットでご覧ください。



株式会社 **成中クリーニング**

本社工場 ☎0157-36-4321

0120-450-490

成中クリーニング 検索

知財に関する無料相談会
今回は5月25日 要予約

当所と (独法) 工業所有権情報・研修館北海道知財総合支援窓口共催の「知財に関する無料相談会」は、5月25日、北見経済センターで開かれます。予約が必要ですが、お気軽にご相談ください (TEL23-4111)。

(担当 古川 佳佑)

会員限定
各種情報メール配信

当所は、会員事業所限定サービスとして、会員事業所のHP紹介 (当所HPにリンク) と、企業経営の関連制度やコロナ支援金情報など、各種情報のメール配信を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。

(担当 瀧口 花帆)



ペーパーレスによる 三役会を実施



所事業計画の事業実施項目に新規事業として盛り込まれ、この日のパソコンやプロジェクトを活用した同三役会が、その皮切りとなりました。
今後、委員会や常議員会、議員総会でもペーパーレス会議の実施を推進することとしています。

(担当 酒井正則)

小規模事業者持続化補助金 支援10件、採択6件

令和4年度の小規模事業者持続化補助金に係る当所の支援は10件で、うち6件が採択されました。

同持続化補助金の申請受付の締切は、第12回が6月1日、第13回が9月7日となっております。詳しくは当所までお問い合わせください。

(担当 地域振興部)

紙の資料を使わない「ペーパーレス」による三役会が4月10日、北見経済センターで開かれました。
ペーパーレス会議は、本年度の当

オホーツク管内商工会議所会頭会議が4月5日、ホテル黒部で開かれ、東北北海道商工会議所連絡協議会への提出議案を確認、地域経済の現況等の情報交換を行いました。

管内商工会議所会頭会議 連絡協への提出議案確認

各地からの提出議案は、中小企業振興、運輸観光、地域振興の4分野に物流対策や安定的なエネルギー確保などの特別提案を含め41件（うち新規4件）。

情報交換では、各地の会議所からコロナ禍の地域の経済情勢や令和5年度の新規事業などが説明・報告されました。

その後、網走開発建設部、オホーツク総合振興局、日本政策金融公庫北見支店からの令和5年度事業概要などの説明に耳を傾けました。

(担当 服部 浩司)

〈北見ビジネス総合サポートセンター〉

経営課題をワンストップサービス支援

当所が運営するオホーツク産学官融合センターは、4月1日付けで、「北見ビジネス総合サポートセンター」（北見経済センター2階、通称・ビズサポ北見）に名称を変更しました。

ビズサポ北見は、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスなどと連携し、地域の中小企業が発展できるよう創業・事業承継をはじめとする経営支援を進めるワンストップサービスの拠点として業務を行っています。

〈中小企業基盤整備機構北見オフィス〉

「ビズサポ北見」に同居している独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスは、専門員（所長）やアドバイザーが経営に関する相談に応じています（無料、事前予約制）。4月から北見信用金庫OBの松田剛一氏＝写真＝が所長（専門員）を務めています。所長は長年にわたる営業店および本部支援部署での業務で多くの経営改善の実績があります。



お問い合わせは、同北見オフィス（TEL57-5677）へ。



五十嵐建設株式会社

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地
TEL (0157) 24-5145 代表
FAX (0157) 24-5161



野菜のタネと資材

株式会社 サン園芸

代表取締役社長 戸田 龍一

北見市東相内町121-8
TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

北見市中の島町1-1-8
JAきたみらい内
TEL(0157)57-1087
FAX(0157)57-1086



当所中小企業相談所など主催の「新入社員研修講座」(3/17)では、受講者47人(28社)が(株)日本ビジネス社の佐々木隆浩社長から社会人としての



基本的なビジネスマナーやスキルについて学びました。写真。

当所会員事業所のフレッシュマンを対象とした恒例の同研修講座は午前9時から午後5時半までの集中したカリキュラム。

社会人として求められる基本的なマナーである敬語や電話応対、名刺交換など、実技の場面もあり、受講者は職場での実践に向けて、講師の指摘を受けながら理解を深めていっています。

(担当 瀧口花帆)

当所中小企業相談所主催の「事業計画作成講習会」(4/6)では、受講者5人が中小企業診断士・社会保険労務士の藤田貴史さんから事業計画の必要性や作成、事業計画が必要な補助金(販路拡大を支援する小規模事業者持続化補助金)申請に向けた準備などについて学びました。この中で、藤田さんは、手順やポイントのほか、自分

社会保険労務士業、行政書士業
阪田労務管理事務所

所長 阪田 裕

〒090-0818 北見市本町2丁目2番1号
TEL 0157-23-2852
FAX 0157-61-5778

お菓子に文化と真心を添えて

菓子庵 大丸

本店/北見市北2条西2丁目
電話 24-2816
パラボ店/まちきた大通ビル地下
電話 31-5268

KITAMI
PIERSON HOTEL
北見ピアソンホテル



北海道北見市北3条西3丁目
TEL (0157) 25-1000
FAX (0157) 31-1439
E-Mail: pierson@seagreen.ocn.ne.jp



HOKUSHIN
New Frontier Spirit.

北辰土建株式会社

取締役会長 鴨下泰久
代表取締役社長 鴨下辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地
TEL (0157) 24-8624(代) FAX (0157) 61-2097
http://www.hokushindoken.co.jp
E-mail:hokushin@cocoa.ocn.ne.jp

健康経営優良法人2023

当所会員事業所12社が認定、当所は3年連続プライト500

日本健康会議がこのほど、「健康経営優良法人2023」を認定しました。北見市内の同優良法人2023は15社、うち12社が当所会員事業所。

「健康経営」とは、従業員の健康管理・増進を経営的な視点から戦略的に実行する新たな経営手法。健康経営優良法人は、経済産業省が健康経営に係る顕彰制度として、平成28年度に創設した制度で、日本健康会議が同優良法人(大規模法人・中小規模法人の2部門、前者上位法人「ホワイト500」、後者上位法人「プライト500」の冠を付加・令3~)を認定しています。

会員認定事業所は下記の通り(※今年度初認定事業所)

株式会社きたみ観光バス	北見信用金庫
北見通運株式会社	株式会社サン園芸
株式会社セクト	株式会社舟山組
株式会社ベストミント	株式会社日本構造会
株式会社日専連ニックコーポレーション	株式会社PHYSIT ※
株式会社中神土木設計事務所 ※	ネットヨタ北見株式会社 ※
北見商工会議所(プライト500)	

平成30年度から事業計画に健康経営を位置づけている当所では、会員事業所への普及に力を入れています。健康経営に関するお問い合わせは、当所総務部(担当 健康経営アドバイザー 中島 沙織)へ。

次号より認定事業所の取り組みをご紹介します。

で事業計画を作成し申請書に落とし込むこと、補助金は目標達成の手段であること、自分の事業であるという当事者意識を持つことなどを説き、「販路

拡大にアイデアがある方は申請にチャレンジしてみてください」などと鼓舞していました。(担当 武田卓)



〈女性会 定時会員総会〉 新会長に加藤禮子さん

女性会の令和5年度定時会員総会が4月17日、25人の出席によりホテル黒部で開かれ、5年度事業計画・予算案などの承認ほか、任期満了に伴う役員改選が行われました。

事業計画には、例年同様に例会・部会（研修、親睦、総務広報）、PR活動などが盛り込まれました。

総会終了後、舛川誠会頭ら当所・青年部役員11人を交えた懇親会が開かれ親睦を深めました。

新役員は以下の通り（敬称略）。任期は4月から令和7年3月まで。

- [会長] 加藤禮子
- [副会長] 近藤千鶴、服部牧子、田村としえ
- [理事] 飯田初江、近江敦子、近

田露子、紺野恵美子、佐々木 敦子、宍戸典絵、下元小夜子、徳本紀恵子、中野章子、原祐子
〔監 事〕 田丸月香、松浦豊子
(担当 池亀 由基)

〈青年部 4月例会〉 ボウリングで親睦深める

青年部の4月例会が11日、「絆深めよ～や!!」をテーマに60人の出席によりボウル北見で開かれました。

会長のあいさつ、会務・委員会報告などの後、委員会対抗戦としてボウリングを楽しみ親睦を深めました。

同対抗戦の景品は会員飲食店のチケットとし、コロナ禍の影響を受けた中心街の活性化に向けた利用を呼びかけました。

(担当 武田 卓)



第70回北見ぼんちまつり 7月15、16日、香りゃんせ公園・小泉河川敷

花火、舞踊、綱引、サンバのほか、正調よさこいを検討

北見ぼんちまつり実行委員会（委員長 河合昭徳当所副会長）が4月28日、北見経済センターで開かれ、第70回の同まつりの開催日、会場、事業概要を決定しました。

昨年と同まつりはコロナ感染対策

を、期間を1日に集約し、3年ぶりに開催。今年の開催に向けては当所青年部と北見青年会議所が検討を重ねてきました。

同実行委員会では、期間を7月15日（土）・16日（日）会場を昨年同様、

〈中小企業総合支援センター〉新オホーツク支部長 塚崎氏着任



当所内に設置されている（公財）北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部の新しい支部長として、塚崎敏久氏（55）が4月4日に着任しました。前職は本部経営支援部参事。これまで主に国の委託事業や補助金業務を担当。旭川市出身で地方勤務は十勝支部（帯広）に続き2度目。「中小企業等の経営支援をはじめ、創業支援などのお手伝いや支援制度の活用を関係機関と連携し進めていきたい」と抱負。大学生の子ども2人が親元を離れているため今回は夫人と北見市内に転居。オホーツクの食や観光を楽しみたいとのこと。

同オホーツク支部では、職員3人（非常勤2人）でオホーツク管内の中小企業・小規模事業者の経営課題に係る相談に応じています（無料）。お問い合わせは同オホーツク支部（TEL31-1123）へ。

香りゃんせ公園と小泉河川敷に決定。納涼花火大会、舞踊パレード、屯田大綱引、こどもサンバカーニバルなどのほか、姉妹都市高知の「よさこいまつり」も本年70回目となることから、正調よさこいの披露も検討。今後、企業・団体に協賛金を依頼する段取り。ご協力をお願いいたします。

(担当 武田 卓)



北見ハッカ通商
KITAMI HAKKA TSUSHO Co.
北見市御町 1-7-3 TEL(0157)66-5655

おいしくてためになる
お菓子づくりを



HACCP 唯一 精米 HACCP 認定工場
安心・安全を食卓へ

～ 営業品目 ～

米穀・配合飼料・損害保険・火災共済
燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 ほくべい

本社 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7301
本社営業課 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7308
精米工場 北見市桜町3丁目29-3 TEL(0157)24-6060
紋別支店 紋別市滑渚町2丁目21-1 TEL(0158)23-2147
遠軽支店 遠軽町大通北9丁目1-25 TEL(0158)42-2103
網走支店 網走市新町3丁目6-26 TEL(0152)43-4355

ホームページ <https://hokubei.co.jp/>



オホーツクの市町村を
日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする



住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032

これまで、これからも、
地域とともに。



北見信用金庫



株式会社 安全

ANZEN GROUP

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部

TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部

TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部

TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の **えんせん**

TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所
紋別営業所・中標津営業所

～安全と信頼を地域へ～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備/保安警備
交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限公司

〒090-0052 北見市北進町5丁目1番48号
TEL:0157-32-9800/FAX:0157-32-9801
E-mail:info@inter-keibi.com
URL:https://inter-keibi.com

当所は第73回会員事業
所 永年勤続従業員表彰式
を 6月21日午後6時から
北見経済センターで行い
ます。
表彰は、勤続40年、30年、
20年、10年。本年度から
北見市外の支店、営業所
などに勤務している従業
員も対象としています。
(担当 総務部)

第73回
永年勤続従業員
表彰式
6月21日
北見経済センター

【当所事務局 人事異動】 (4月1日付)

- ◆専務理事・事務局長 服部 浩司 (理事・事務局長)
- ◆地域振興部長 後藤 達哉 (地域振興部次長)
- ◆北見ビジネス総合サポートセンター長 <次長職>
竹中 秀之 (オホーツク産学官融合センター長)
- ◆地域振興部経営指導課長
安藤 辰徳 (地域振興部企画振興課企画振興係長)
- ◆地域振興部企画振興課企画振興係長
武田 卓 (地域振興部企画振興課企画振興係)
- ◆地域振興部経営指導課経営指導係長
古川 佳佑 (地域振興部経営指導課経営指導係)

新入会員紹介 (入会日 令和5.2/20~4/19)

- 総合保険代理店アイスタイル北見本店 (加藤圭介さん、とん田西町309-4 EverPrimary06 1階、生損保保険代理店)
- SPARK AGAIN (藤下大輔さん、北6条西3丁目ABCビル2階、飲食店・バー)
- 株あすなろ (渡部正尚さん、山下町3丁目2-22、障害福祉事業(就労B型)・飲食業)
- 行政書士若林崇雄事務所 (若林崇雄さん、桂町2丁目193-6、行政書士業)
- office Amino (網野孝一さん、中ノ島町3丁目13-17、注文住宅・リフォーム工事・解体工事・断熱セラミック「ガイナ」代理店)
- 極生プリン専門店こい (小泉千佐子さん、北7条西5丁目2-2コーポ光1階右、プリン専門店・不動産賃貸)
- 松本電計 (松本貴志さん、東相内町250-20、電気工事業)
- KA.コーポレーション (片平将太さん、川沿町131-19、新築・中古・マンション美装・遺品・不用品処分・引越代行・雪下ろし・除排雪・網戸張替え・草刈り・庭木剪定)
- ブリート (片平陽介さん、川沿町131-16、新築・中古マンション・車内シート美装・遺品・不用品整理・除排雪・屋根の雪下ろし・網戸張替え・草刈り・店舗等の維持清掃・WAX塗布)
- コスミックホールディングス (山中大輔さん、寿町1丁目1-5、経営コンサルタント・事業承継・後継者問題課題解決事業・起業家育成支援)
- 株ATC (名古屋敬太さん、常盤町4丁目16-3、美容業・不動産事業)

ご入会ありがとうございます



会 員 紹 介

会員増強運動中!
～非会員に入会をお勧めください～

夢のスイーツによる起業を実現、ご当地プリンも試作中

極生プリン専門店 こい



4月に開店した「極生プリン専門店こい」。石川県で大盛況の「極生ぷりん」（総本店）のフランチャイズ道内1号店。総本店のプリンは割烹料理店のコースメニューのデザートレシピを受け継いだもの。「こい」では総本店のレシピのもと、「オホーツクあばしり牛乳」を使った「極生プリン」スイーツ、ピター（380円）など4種類を製造・販売。とろける食感と濃厚な味が特徴。1日（月・火定休）160個限定、持ち帰りのみ。夏に向けた新商品として、ご当地プリンを試作中。小学生からスイーツづくりを始めた店主の小泉千佐子さん（53）。事務・介護職を経て、長年の夢であるスイーツによる起業を実現しました。事業を軌道に乗せ、次なる夢は「長女との店の切り盛り」。

北見市北7条西5丁目2-2 コーポ光1F右 Tel.57-5355

長谷川建材の歴史・伝統継承、営業網により相乗効果

(株)ブルケン東日本北見営業所

4月1日、昭和30年創業の(株)長谷川建材は、同社同様に建材商社最大手のジャパン建材(株)を中核としたJKホールディングス(株)（東京）グループの(株)ブルケン東日本（仙台）と合併し、同社北見営業所として新たな歩みをスタートしました。北見営業所所長はブルケン東日本の取締役、北海道エリア長の土田雅敏さん（58）。札幌市出身で、ジャパン建材社員として道内勤務が長く、令和2年の長谷川建材のJKホールディングス子会社化以来、同社の3代目社長を務めています。北見営業所のスタッフは15人。土田所長は「長谷川建材の歴史・伝統を継承しつつ、ブルケンの営業網（道内7・東北19）を生かしシナジー効果を高めていきたい。業務を通じオホーツクを盛り上げていければ」と話しています。



北見市大通東8丁目14番地 Tel.24-4188

会員紹介ご希望の事業所は当所地域振興部（☎23-4111）宛ご連絡願います。（掲載：無料）

今後の予定

5月

- ◆17日 東北道商工会議所会頭会議、第101回東北道商工会議所連絡協議会（釧路市）
- ◆18日 第101回東北道商工会議所連絡協議会親睦ゴルフ大会、専門家個別経営相談窓口（26日）
- ◆23日 DX・BCP個別相談
- ◆24日 事業承継相談室
- ◆25日 第257回全道商工会議所専務理事会議（札幌市）、知財に関する無料相談会
- ◆29日 三役会

6月

- ◆2日 議員会視察研修（～4日）
- ◆6日 監事会
- ◆7日 道商連正副会頭会議・常議員会・会員総会（札幌市）、事業承継相談室（29日）
- ◆8日 東北道商工会議所連絡協議会要望活動（札幌市）
- ◆9日 専門家個別経営相談窓口（16日・23日・30日）
- ◆11日 簿記検定
- ◆12日 三役会、第332回常議員会
- ◆13日 創業実践セミナー（14日）
- ◆20日 DX・BCP個別相談
- ◆21日 第73回会員事業所永年勤続従業員表彰式
- ◆25日 珠算検定
- ◆26日 議員会親睦ゴルフ大会
- ◆28日 三役会、第218回通常議員総会
- ◆29日 議員会釣大会
- ◆30日 第71回全道商工会議所大会懇親会〔7/1本大会〕（苫小牧市）

編集後記

本格的な社会活動が再開し、 目まぐるしくも充実した日々を

新年度を迎えてから、早いもので1カ月余りが経過しました。5月に入り新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行となり、本格的に社会経済活動が再開されはじめたことから、GW中の行楽地は賑わいを見せていたようです。

私たち商工会議所もコロナ禍で見合わせていた事業の再開に向けて、企画・準備を進めておりますが、時間が空いてしまったためになかなか勘が戻らず、慌ただしい毎日を過ごしています。

忙しい日々を過ごしていると、時間の流れがあっという間に過ぎるような感じられますが、これを表したことわざに「光陰矢の如し」というものがあります。「月日が過ぎるのは矢のように早い」という意味で使われていますが、「矢は一度放たれたら二度と戻らない。同じように時の流れは二度と戻ってこないから、毎日を大切に過ごささい」という教訓でもあるようです。

忙しい時こそ身の回りで起きた出来事を前向きに捉え、目まぐるしくも充実した日々を過ごしていきたいと思うものです。